

サイフの WAIWAI

月刊：埼玉興産(株)お客様通信
2025.10

こんにちは☀
埼玉県川口市の総合建設会社
埼玉興産株式会社です。

10月のお客様通信のお届けです。

賃貸マンション植栽のススメ

マンション新築の際、建物だけでなく外構にもこだわるオーナー様は多くいらっしゃいます。今回は外構の中でも重要な「植栽」について弊社のおすすめ品種と選び方のコツをご紹介します。

高木（シンボルツリー）



クスノキ



ヤマボウシ



ソゴ

中木（目隠し・アクセント）



ハナミズキ



オリーブ



常緑ヤマボウシ

低木（足元の彩り）



ツツジ類



アベリア



マホニアコンフューサ

植物の種類は常緑広葉樹を選ぶことで、冬場も枯れた印象を与えることがなく見栄えが良くなります。また開花する植物は季節の移り変わりが感じられます。四季を感じられる植栽は物件の魅力を高め、入居者の方にとって長く住みたいと思わせる要素にもつながります。さらに管理のしやすさや建物デザインとの調和を意識するとより良い植物の選定ができます。計画段階から適切な植栽を選ぶことで、将来の維持管理費も抑えられることでしょう。建築のご計画でお悩みの方は埼玉興産にご相談ください。

竣工物件ご紹介

KM社 倉庫 新築工事



【工事概要】

所在：埼玉県川口市 延床：990㎡（299.47坪）
用途：倉庫 竣工：2025年9月
構造：鉄骨造平屋建 設計：他社設計

A棟・B棟に分かれた2期工事のため約1年間の工期となりました。無事に竣工し、お客様に喜んでいただくことができました。

営業部 森田が気になった建築をご紹介 建築さんぽ手帖 vol.2



セルフビルドの異形建築「蟻鱚鳶ル」

東京・三田。住宅街と再開発ビルの境に突如現れるのが、建築家・岡啓輔氏が20年近くかけて自ら手掛けたセルフビルド建築「蟻鱚鳶ル（ありますとんびる）」です。
印象的なのは、型枠の跡や補修痕を残したままのコンクリート肌。偶然性や即興性を受け止めながら積み上げられた壁や窓は、都市の街並みの中で強烈な異質感を放っています。
現在は再開発に伴う曳家工事の最中で、2025年中は仮囲いの外から外観を見ることしかできません。それでも十分に迫力が感じられ、周囲の大きな再開発ビルとの対比が、蟻鱚鳶ルの独自性を際立たせていました。
きれいな設計と図面通りの施工が全てではない、素材の痕跡や過程そのものが作品になることを体感できる建物でした。



公益財団法人 岡啓輔＋蟻鱚鳶ルプロジェクト 東京都港区三田4丁目



「語り継がれる信頼」

埼玉興産株式会社



TEL : 048-252-3100

FAX : 048-252-3101

MAIL : info6@saiwa.co.jp

住所：埼玉県川口市栄町3-13-1

樹モールプラザ3階

